古賀市記者懇談会（６月期）

令和８年６月８日(月)13 時 30 分～
会場:A 応接室

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ（50音順）

①高校生の提言から制度化！英検の検定料補助を始めました

【古賀市役所】（問い合わせは　青少年育成課　市川、馬場＝092-942-1172）

４月から高校生年代の人を対象に実用英語技能検定（英検）の検定料の一部を補助する制度が始まりました。これは、「高校生リバースメンター」の提言をもとに伴走しながら事業化した補助金制度です。英検受験の機会を拡大することにより、英語力および学習意欲の向上を図り、高校生が将来の目標に向かって自身の経験やスキルを高めることを支援します。

②Music For The Ocean In Koga

（問い合わせは　一般社団法人 Hikari Creative Arts　光永＝092-943-1365）

海洋環境へのメッセージを音楽に込める作曲家であり、ヴァイオリニストのチャド・キャノン氏（ハーバード大学・ジュリアート音楽院で学び、国際的に活躍）の作品と、古賀市立古賀西小学校の子どもたちによる音楽劇「スイミー」が融合する特別公演「Music for The Ocean In KOGA」を開催いたします。

様々な音楽が響きあうこの舞台は、世代やジャンル、地域を越えて“つながり”を体感できる特別な機会となります。

③大人気イベント開催！「朝どりこがスイーツコーン祭(まつり)」

【古賀市役所】（問い合わせは　農林振興課　徳永＝092-942-1120）

思わず笑顔になる夏の味覚「朝どりこがスイーツコーン」の直売イベントを今年も開催します！

こだわり農家が作る収穫したばかりのフレッシュなスイーツコーンを直接販売します。

古賀市の特産品「朝どりこがスイーツコーン」をぜひご賞味ください。

④「気づき」からはじめる性の多様性の取組

【古賀市役所】（問い合わせは　人権センター　藤本、吉武＝092-942-1128）

古賀市では、性の多様性について「難しい」「自分には関係ない」と感じる人にも関心を持ってもらえるよう、アートやデザイン、言葉、対話を通した「気づき」のきっかけづくりに取り組んでいます。

今回紹介する新規の取組には、プライド月間にあわせて開催しているポスター展やパネル展、市長と学生によるトークイベントのほか、高校生リバースメンター事業の提言を受けたステッカー制作や、学校における当事者講師による授業があります。

ポスター展では作品や制作に込められた思いに触れることで、ステッカーでは高校生と専門学校生の感性に触れることで、パネル展では当事者の日常を知ることで、授業では当事者の経験やクイズ等を通して自分自身の思い込みを見つめ直すことで、それぞれ異なる方法による「気づき」のきっかけづくりを行っています。

⑤企業版ふるさと納税第１号寄附に対する感謝状贈呈を行います

【古賀市役所】（問い合わせは　経営戦略課　中田、吉澤＝092-405-0111）

古賀市は、令和７年度に企業版ふるさと納税の寄附の受け入れを開始しました。このたび、第１号となる寄附をいただいた企業に対し、感謝状贈呈式を開催します。

また、副業人材の登用による寄附獲得強化にも取り組む予定であり、企業版ふるさと納税を企業との新たなつながりづくりの契機として活用しながら、地域課題の解決や地方創生の推進を図ります。

⑥消えかけた「止まれ」を僕らの手で！小学生の気付きが動かした地域の安全

【古賀市教育委員会】（問い合わせは　舞の里小学校　濱畑＝092-942-0381）

「このままじゃ、みんなの命が危ない！」――。舞の里小学校の２年生が生活科の「校区探検」で見つけた通学路の危険が、地域を巻き込む大きな安全対策へと発展している。

令和７年度から始まった地域学校協働活動による「止まれの足形ペイント塗り直し事業」が今年度で２年目を迎えた。子どもたちの切実な訴えを受けた地域学校協働活動推進員や舞の里コミュニティ会議が形にしたこの取り組みは、校区の住民と子どもたちが手を取り合い、数年がかりで地域の足形を蘇らせる計画だ。子どもたちの“気付き”から始まった、命を守る「地域共創」の最前線を追った。

⑦「防災」から「命あふれる憩いの場」へ。
舞の里小の先進的「雨庭」プロジェクト、次世代へ継承

【古賀市教育委員会】（問い合わせは　舞の里小学校　濱畑＝092-942-0381）

防災と環境の融合を目指す、舞の里小学校５年生の「地域学校協働活動」が新たな進化を遂げている。令和７年度に当時の５年生（現６年生）が、環境省や古賀市環境課、九州大学、地域の専門家らと協働して校内の中庭に設置した都市型防災施設「雨庭（あめにわ）」。この画期的な減災のバトンを受け継いだ令和８年度の５年生は、今年度、地域住民を巻き込みながら「生き物が集まる自然環境」への改良に挑む。さらに長年培われてきたビオトープの整備も並行し、人と自然の健康を守る「ワンヘルス」の理念を学校施設で実践・維持管理していく、全国的にも稀に見る先進的な環境教育の最前線を追った。

■全体の問い合わせ先

古賀市役所経営戦略課　佐田・井手＝092-942-1346　✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

●今後の記者懇談会の日程（予定）

・６月 30 日（火）13 時 30 分～　場所：古賀市役所　Ａ応接室